

H - Aロケット11号機 の打上げ準備状況について

宇宙航空研究開発機構

平成18年12月13日

説明者 宇宙航空研究開発機構
宇宙基幹システム本部
宇宙輸送プログラム推進室長 有賀 輝



1. H - A ロケット 11 号機の打上げ準備状況

- H - A ロケット 11 号機の射場作業を今年 10 月 1 日より開始。
- 射場作業の一環として実施した、全段射点総合点検（機体と射場設備間インタフェースの最終確認）を問題なく終え、H - A 204 型の開発が完了したことを確認した。
- 11 月 9 日に実施した極低温点検において確認された不適合についても適切に処置を完了。
- 技術試験衛星 型（ETS - ）「きく 8 号」を格納した衛星フェアリングとロケット機体との結合作業を問題なく完了。また、ロケット機体の機能が良好であることを確認した。
- ロケット、衛星系等、全系の準備が整っていることを確認し、12 日よりカウントダウン作業を開始。

(打上げ日時)

打上げ日:平成18年12月16日(土)

打上げ時間帯:15:32~15:44(JST)()

打上げ予備期間:平成18年12月17日(日)~2月28日(水)

() 打上げ日が12月16日の場合。

打上げ時刻は、打上げ日により変化する。



H - A ロケット 11 号機
(H - 204 型)

機体組立作業



1段結合
(H18.10.2)



2段結合
(H18.10.2)



SRB-A(4本)結合作業完了
(H18.10.9)

極低温点検(F-0)



(H18.11.9)

衛星フェアリング / ロケット機体結合作業



(H18.12.1)



(H18.12.7)

カウントダウン作業へ